特別賞

子育て支援施設　しらとり広場

社会福祉法人 明成会

取組をはじめたきっかけは何ですか？

社会福祉法人明成会の前身はNPO法人です。地域のボランティアとのかかわりも深く、保育園運営の傍ら、ボランティアの力を借りて「子育て支援施設」というお母さんの支援ができる場所を開設したことが、「しらとり広場」の始まりでした。

少子化問題は、「子」育てが「孤」育てとなってしまい、若い女性に「こそだて」は大変なことだという先入観を植え付けられていることが問題だと考えています。

「子育て支援室」はそんなお母さんの「居場所」であるという考えをもとに、お母さんたちの支援を中心に活動を続けてきました。

「子育て支援室」は保育園やこども園とは違い、設立や活動に明確な規定があるわけではありません。保育士が常駐する必要もないため、当初は子育て経験のあるお母さんがボランティアとして協力してくれました。しらとり保育園を増築したタイミングで保育園の2階で再オープンし現在の形となりました。

どんな取組を行っていますか？

基本的には毎週火・金曜日の2回、開催しています。活動内容はスタッフが決めて活動をしています。参加者の声を聴いてワークショップや勉強会、お話会などイベントを行っています。

事前の申し込み・登録の必要はなく、都合のいい日・いい時間に参加できるようになっています。飲食可能なスペースなので、みんなで一緒にお昼ご飯を食べたりすることもできます。子どもたちはお母さんたちの見守りのもと、保育園の園庭で他の園児たちと一緒に遊んだり、保育園の行事に参加したりしています。

しらとり広場の取組に関して、広告宣伝をしていないにも関わらず、利用者同士の口コミで輪が広がっています。

これから取組を始める方へアドバイス

支援スタッフと施設を利用するお母さんたち相互の「つながりの力」を大切にしています。

法人としてやり方や内容を指示するのではなく、現場の職員を信じて運営を任せています。職員は利用者の声に耳を傾けて、自分たちのやりたいこと、利用者のニーズをくみ取って取組を進めています。

施設と利用者という関係ではなく、支援スタッフとお母さんたちという関係をつくれたからこそ、10年間やってこられたのだと思います。

取組について何か気になることがあれば、どうぞ見学に来てください。

これからの活動について

支援スタッフとお母さんたちのつながりで生まれるアイディアの種はたくさんあります。

いちごハートねっと事業[※1]が主催する「いちごカフェ」などでも、しらとり広場で培ったワークショップや工作などを展開していきたいと思います。

※1　いちごハートねっと事業 P15参照

子育て支援施設　しらとり広場

◆場　所　宇都宮市岩曽町1109
（しらとり保育園2階）

◆実施日　毎週火・金曜日　10:00～14:00

◆費　用　無料
イベント時　100～300円

◆内　容
- 各種ワークショップ
  専門の講師をお呼びしてママ向けの多種多彩なワークショップイベントを実施
- ママたちのしゃべり場
- 給食試食会
- OyaCafe（親カフェ）

インタビュー協力　近藤　亮　／　大森　恵美

まず、子育てはお母さんが笑顔で明るくいれることが大切です。
ひとりで悩まず、私たちの広場に遊びに来てください。

「私たちは、「地域に根差した、地域に必要とされる社会福祉法人」を目指して運営をしています。

しらとり広場は、ただ子どもを遊ばせる施設ではなく、お母さんたちの支援を重視し、お母さんたちが笑顔になれば、子どもも自然と笑顔になれます。これからも子どもとともに親も明るく成長できる場を目指していきます。」

社会福祉法人 明成会　理事長　近藤　亮

法人概要

法人名	社会福祉法人 明成会
所在地	宇都宮市岩曽町1109
代　表	近藤　亮
事業内容	児童福祉施設（保育園）の運営、子育て支援事業

評価のポイント

保育園施設を活用して、育児に悩みを抱える幅広い方を対象に子育てサロンを開放し、これまでにも親カフェなどを開催した結果、多くの来場者を集めるなどの発展・継続性が特に評価されました